

2023年2月3日

Axcelead Drug Discovery Partners株式会社

Axcelead DDP がハーバード・ビジネス・スクールの「イマーシブ・フィールド・コース」 プロジェクトパートナーに選ばれました

Axcelead Drug Discovery Partners 株式会社（本社：神奈川県藤沢市、代表取締役社長：池浦義典、以下、「Axcelead DDP」）は、昨年 10 月、ハーバード・ビジネス・スクールのイマーシブ・フィールド・コースのプロジェクトパートナーに選ばれ、本年 1 月、同コースの学生チーム 4 名を約一週間 受け入れて体験学習の機会を提供しました。

ハーバード・ビジネス・スクール（以下、HBS）のイマーシブ・フィールド・コース（以下、IFC）は、プロジェクトワーク、現場視察、講演、シニアリーダーとのディスカッションなど、学生主体のアクティブラーニングの機会を通じて、教育目標を達成する MBA2 年生の選択科目のプログラムです。日本で行われる Japan IFC を受講する学生が、東京のプロジェクトパートナー 9 社のうちの 1 社を選び、当該企業を実際に訪問することで体験学習の機会を得ます。

IFC を受講する学生は、通常 20 代後半で、金融、不動産、コンサルティング、ヘルスケア、軍事、テクノロジーなど、様々な分野で平均 5 年間の実務経験を積んでいます。学生は少人数の多様なチームにわかれ、プロジェクトパートナーとして選ばれた企業に関する市場調査、情報の収集・分析、現地での意見交換などを通じて、現状の課題を解決するための提案を行います。

Axcelead DDP の代表取締役社長である池浦 義典は、「今般、本コースのプロジェクトパートナーに選ばれ、HBS と協力して学生に日本の実社会の学習機会を提供できたことを嬉しく思います。当社を訪問した学生は、国内では他にない創薬ソリューションプロバイダーである私たちのビジネスモデルを、当社社員へのインタビューやディスカッションを通じて真剣に学び、また、当社社員も学生の新鮮な視点からの発想に刺激を受けて新たな気付きを得る機会を持ちました。学生たちは彼らのフレッシュな考えと革新的なアイデアをフルに発揮して、当社シニアメンバーに貴重な提案を行い、教室での講義やディスカッションだけでは決して得られない経験を、ここ湘南で習得することができたものと確信しています」と述べています。

以上